

## 岩手県表具内装技能士会会員の活動の紹介――ものづくりマイスターとして

岩手県職業能力開発協会では、児童生徒にもものづくりの魅力を伝える「ものづくり体験教室」を開催しています。八月四日（火）盛岡市の高松児童センター（上野三士館長）で体験教室が開催され、岩手県表具内装技能士会（佐藤治会長）所属のものづくりマイスター（厚生労働省認定）八名が小学低学年の児童四名にペンを立て表装を指導しました。また、同日同会場で水口県技能士会長等が木工製作の指導を行いました。



絨毯を丸める筒状の紙の芯を一八センチに切り、茶筒のように加工。折り紙を三角形に四つに切る（マイスターが準備）。子供たちが筒状の芯に自由に折り紙を貼り付ける。

### 岩手県表具内装技能士会 インタビュー

体験教室終了後、参加した岩手県表具内装技能士会の皆様からお話を聞きました。  
◆今日の体験教室はどうでしたか

「今年はコロナの影響があり、消毒の徹底などに注意した」  
「我々は子供たちと触れ合う機会はないので楽しい」「毎回やって良かったと思う。作品を仕上げた子供たちの表情をみるのはたまらなくうれしい」

◆子供たちにとって体験教室の意義は

「子供たちにとって本職の人から教えられる機会はあまりない。カッターの持ち方一つ本職は違う。子供たちに身につくか分からないが、ものづくりに興味を持つきっかけにはなる」  
「子供たちに体験した記憶は残ると思う」  
◆子供たちに教えるむずかしさは

「会場毎に雰囲気が違う。どう言葉を使えば伝わるか、毎回むずかしい」「一方、我々にとっても教えることは勉強になる」



佐藤治会長、小野寺秀友氏、佐々木勇吉氏、伊藤朋彦氏、佐々木収氏、伊藤善輝氏、伊東靖氏、齋藤秋幸氏

◆子供たちには、ペン立ての制作はむずかしいですか

「今回の作品は、そんなに難しくない。貼った紙と紙に隙間ができても上に紙を貼ってカバーできる。この作品には失敗がなく子供たちは、自由に楽しくできる」「折り紙に満遍なく糊を塗ってピンと貼ることがポイント。それができていないと仕上がりに差がでる。表装の基本でもある」

◆技能士会にとって体験教室の取組の意義は

「五、六年前からベテランの会員が取り組み始め、若手会員も指導に加わり全員で取り組むようになって三年になる」「毎回教室終了後に反省点や次回の作品の話し合っている。自然に会員同士のコミュニケーションが良くなった」「技能士会としてこれまで集まる機会は少なかったが、この事業に会員の九割以上が集まる」

最後に「毎回新しい出会いがあり、今後も続けていきたい」とのお話をいただきました。

岩手県表具内装技能士会の皆様、今後もよろしくお願ひします。



奥州金ヶ崎地区技能士会の地域奉仕活動の紹介



これまでの奉仕活動（今回で10回目）

年月日	場所
平成24.8.9	奥州市立若柳小学校
平成25.9.11	奥州市立衣里小学校
平成25.9.18	金ヶ崎町立三ヶ尻幼稚園
平成25.11.25	(小さな親切実行章受章)
平成26.9.10	奥州市立姉体小学校
平成27.9.15	奥州市立藤里小学校
平成28.9.21	奥州市立稲瀬小学校
平成29.10.11	奥州市立南都田幼稚園
平成30.9.14	奥州市立前沢北幼稚園
令和元.9.25	奥州市立若柳幼稚園

令和二年九月一日（火）奥州金ヶ崎地区技能士会（菅原文男会長、会員一八名）は、金ヶ崎町立認定こども園南方幼稚園で敷地の遊具の塗装修繕の奉仕活動を行いました。

当日は奉仕活動の開始に際し金ヶ崎町千葉祐悦教育長から「南方幼稚園は、本年四月幼稚園から幼稚園型認定こども園に移行しました。移行に当たり多目的室の増築など建物の整備を進めました。遊具はそのままになっていきます。本日奥州金ヶ崎地区技能士会の皆様が遊具の塗装をしていただくことに感謝します。子供たちは楽しみにしています」と御挨拶をいただきました。

その後作業に入り、参加会員八名が朝礼台、ブランコ、うんてい、すべり台の塗装修繕を行い、新品のようにきれいに整備しました。奉仕活動終了後、子供たちからかわいなお礼がありました。



菅原文男会長は「子供たちや地域の方々には技能士会がどういう組織か分からない。建築大工や板金などの仲間の団体であることを理解してもらいたい。また、若い人にその仲間に入ってもらいたい。こうした思いをもって奉仕活動を平成24年から始めた。子供たちに喜んでもらえて良かったと思う」

また、会員の皆さんは「一人での奉仕活動ではなく会員皆で取り組むことに意義がある」とお話していました。



奉仕活動終了後の子供たちからのお礼  
 ≪参加者≫ 菅原文男会長 山本良三副会長 佐藤良光氏 山田敏夫氏  
 菊地政義氏 志和京多氏 大石健一氏 千田修之氏

## 令和2年度後期技能検定の実施

- 1 受付期間 令和2年10月5日(月) から  
10月16日(金)まで
- 2 試験期間 令和2年12月4日(金) から  
令和3年2月21日(日)まで
- 3 合格発表 令和3年3月19日(金)
- 4 実施職種
  - (1) 特級 (25職種)  
 鋳造、金属熱処理、機械加工、放電加工、  
金型製作、金属プレス加工、工場板金、めっき、  
仕上げ、機械検査、ダイカスト、電子機器組立て、  
電気機器組立て、半導体製品製造、プリント配線板、  
自動販売機調整、光学機器製造、内燃機関組立て、  
空気圧装置組立て、油圧装置調整、建設機械整備、  
婦人子供服製造、紳士服製造、プラスチック成形、パン製造
  - (2) 1級及び2級 (19職種23作業)  
 さく井、工場板金、機械検査、自動販売機調整、  
時計修理、空気圧装置組立て、農業機械整備、  
冷凍空気調和機器施工、婦人子供服製造、紳士服製造、  
建築大工、配管、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、  
コンクリート圧送施工、防水施工、ガラス施工、塗装
  - (3) 3級 (5職種5作業)  
 機械加工、機械検査、電子機器組立て、  
建築大工、配管

令和2年度前期から移行して実施する職種は次のとおりです。

等級	職種名	作業名
2級	機械加工	普通旋盤
1級・2級	建築板金	内外装板金
	プラスチック成形	射出成形
3級	造園	造園工事
		数値制御旋盤
		フライス盤
	機械加工	平面研削盤
	めっき	電気めっき

《技能検定問合せ先》岩手県職業能力開発協会  
(019-613-4620)又は県内各地区職業訓練協会

## 令和2年度岩手県技能士大会の中止

-----令和3年度は盛岡市で開催-----

令和2年9月7日(月) 令和2年度岩手県技能士会第2回理事会をやはぱーく(矢巾町駅東)で開催しました。

令和2年度岩手県技能士大会は、大船渡地区での開催に向け準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止と決定しました。令和2年度の岩手県技能士会会長表彰も行いません。

令和3年度の大会開催については新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されますが、宿泊を伴わない開催方式により盛岡市で行うことを併せて決定しました。令和3年6月下旬開催予定の当技能士会総会の終了後、技能士大会を開催し表彰等を行います。詳細は後日御案内します。

## 投稿等のお願い

皆様に投稿をお願いします。内容は、情報提供・御意見・写真など、また会員個人の趣味に関することでも構いません。投稿先は当会報の発行元となります。

## 入会のお勧め

未入会の技能士の皆様、ぜひ地区技能士会や職能別技能士会へご入会をお願いします。仲間が歓迎いたします。

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、岩手県技能士大会が中止となり、誠に残念です。会員の皆様には時節柄御自愛ください。

さて、岩手県表具内装技能士会と奥州金ヶ崎地区技能士会の皆様の活動を取材しました。日頃培った技能を遺憾なく発揮し、流石と思いましたが、子供たちを相手に楽しそうに活動されている姿が印象的でした。また、会員相互のコミュニケーションが良くなったことで意義深く感じました。表具内装技能士会の会長は、会の活動が活発化し鼻が高いとお話をしていました。

発行日 令和2年10月1日

発行元 岩手県技能士会 020-3615紫波郡矢巾町大字南矢幅10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内

TEL 019-613-4620 FAX 019-613-4623 E-メール [iwate@noukai.com](mailto:iwate@noukai.com)

発行責任者 岩手県技能士会専務理事 寺本樹生